



はじめに

ジェトロは、再生可能エネルギーの推進に努めるモロッコ政府や関連機関の協力を得て、「モロッコ再生可能エネルギーミッション2026」を実施します。

モロッコ政府は、設備容量に対する再生可能エネルギー比率を2030年までに52%以上にすることを目指していますが、この目標値は前倒しでの達成が見込まれています。国内では風力、太陽光、水力の分野において多くの関連発電施設が稼働しており、2050年までに80%以上に引き上げる目標達成に向け増強計画が進行中です。

併せて、大学期間等の研究施設等、再生可能エネルギーの国際的な産学官連携施設等も稼働しています。

また、モロッコ政府は2024年に同分野の投資促進策「モロッコオファー（グリーン水素投資計画）」を公表し、政府としてグリーン水素や同関連品の国内外向け生産に関心を持つ投資家や投資家グループを歓迎しています。モロッコは既に国外から複数の投資を呼び込んでおり、特に欧州に近接する地理的環境から、欧州向け再生可能エネルギー供給拠点として注目され、欧州金融機関や複数の企業がビジネスや共同研究の実施に名乗りを上げています。

本ミッションでは、**モロッコの再生可能エネルギー政策、計画、研究開発の最新情報の把握**に努め、モロッコの**産学官のキープレーヤーとの面談機会**を設定することで、モロッコでのビジネスネットワーク構築を支援します。この機会をお見逃しなく、皆様のご参加をお待ちしております。



ノールワルザザード1号機
出所：MASEN



ダール・サアダン風力発電所
出所：MASEN





スケジュール

日時	2026年5月13日（水）～ 5月15日（金）【3日間】 ※本ミッションは カサブランカ集合・解散 となります。
募集人数	定員15名 （最少催行人数：10名） ※参加ご希望者が定員数を上回る場合、現地協力機関等と相談のうえ、選考させていただきます。また、1社から複数名での参加申し込みをいただく場合、1名でのご参加に制限させていただきます場合がございます。
募集対象	モロッコの再生可能エネルギービジネスに関心を有し、モロッコでの具体的なビジネス展開を希望する日系企業
主催	日本貿易振興機構（JETRO）ラバト事務所
後援	在モロッコ日本国大使館、モロッコ外務省（予定）
参加費用	実費： ◆ 参加者様のご負担となる費用 ： ・カサブランカまでの往復航空券・移動費（空港⇄宿泊ホテル間）・飲食代（公式行事としての交流会やレセプション等を除く）・海外旅行保険・ホテル宿泊料・予防接種代 等 ◆ JETROが手配・負担する費用 ： ・JETROが指定する集合場所から訪問先へ移動するための専用バスの費用 等 ※ フライト、海外旅行保険、宿泊先ホテル等は各自でご手配ください。 なお、 日本国の一般旅券（パスポート）を保持している方は、90日以内の短期滞在についてはビザ（査証）は不要です。
言語	フランス語、英語 ※ フランス語のみ英仏通訳をご用意予定。 （英語には日英通訳のご用意はありません。） なお、事務局からの案内は基本的に日本語のため、日英両言語を解することが望ましい。
お申込み	以下のウェブサイトからお申込みください。 ※オンラインでのお申込みとなります。はじめてお申込みの方は「お客様情報登録」（無料）が必要です。 http://www.jetro.go.jp/events/mra/5e19b7d13a4de16f.html 申込締切：2026年4月9日（木） 17:00（JST）
応募要件	1.日本に登記された企業、もしくは本社が日本に登記された企業の海外拠点であること。 2.フランス語もしくは英語での対応が可能で、海外ビジネスを継続して行うための組織体制が整備されていること。 3.原則として、プログラムの全日程に参加できること。 4.ミッション中に、フランス語もしくは英語にて、簡単な自社事業紹介ができること。 5.ミッション後にジェトロが実施する事業成果把握のためのアンケート、および成果普及への協力が可能であること。



スケジュール（案）

日付	場所	行程（案）
5月12日 （火）	カサブランカ （最大の商業都市）	各自現地入り
5月13日 （水）	ラバト （首都/政治都市）	【関係機関訪問・ネットワーキング】 政府機関、業界団体、エネルギー業界関係者との交流
5月14日 （木）	カサブランカおよび 周辺都市	【視察】 再生可能エネルギー関係機関・施設・企業訪問
5月15日 （金）	ベンゲリール	【視察】 研究機関、エネルギー施設訪問
5月16日 （土）	カサブランカ	各自現地発 ※オプション カサブランカ市内視察

※上記スケジュールは予定につき、今後訪問先等が変更となる可能性があります。
※訪問先企業の意向により、競合となる場合など、一部行程への参加をお断りする可能性があります。
※15日（金）は夕方19時頃にはカサブランカホテルに戻り、終了予定です。

モロッコ渡航に際してのご案内

◆集合場所となるホテルについて

カサブランカ市内ホテル（未定 4月中旬決定予定）

※決定次第、参加者にご案内します（同ホテルへの宿泊は義務ではありません）。

※移動等の都合から、**同ホテルのロビーを各日程の集合・解散場所**とします。

◆安全情報について

本ミッションを安全に遂行するため、以下の外務省「海外安全ホームページ」や在モロッコ日本国大使館発行の「安全の手引き」（令和3年1月版）にしっかりと目を通し、万全の準備を整えたうえで、ご参加ください。

「海外安全ホームページ」

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo_124.html#ad-image-0

「安全の手引き」

<https://www.ma.emb-japan.go.jp/pdf/ryoji/anzen-tebiki-ma.pdf>



注意事項・免責事項

※注意事項※

1. 本ミッションは、**現地集合・現地解散型**です。集合場所までの往復移動手段（航空券・タクシー等）の手配及び費用は参加者様のご負担になります。その他の費用詳細については、本募集案内の「参加費用」の項目を改めてご確認ください。
2. 集合場所は、カサブランカ市内ホテル（未定）です。移動のためのバスは全て同ホテル発着となりますので、同ホテルへの宿泊を推奨しますが、他のホテルにお泊りの際には、各自同ホテルに集合ください。
3. 参加希望者が定員を上回る場合、現地協力機関と相談のうえ、選考させていただくことがあります。また、ビジネスを目的とした参加者に限らせていただきます。
4. **訪問先・視察先等及び各日のスケジュールは現時点での予定であり、変更の可能性がございます。**タイムスケジュール詳細は、確定次第、ミッション参加者に送付します。
5. モロッコでは、日本と比較して治療費・入院費等が高額となるケースがあります。また、状況によっては先進国などへの移送が必要な場合もあり得ます。不測の事態に備え、100%カバーされ、キャッシュレスで受診することのできる海外旅行傷害保険への加入をお勧めいたします。（国外への緊急移送は1千万円以上を要します。十分な補償（治療費用保険金）かをご確認ください。）
6. 本ミッションの視察先や訪問先において、参加者個人で行動されることは原則として認められません。主催者側による引率の指示に従って行動をお願いいたします。また、ミッション中の移動は、主催者が手配したバスにて、皆様と一緒に行動していただきます。
7. 視察先企業との競合上の理由により、一部の参加者に対して特定の視察先への訪問が許可されない場合がございます。
8. 申し込みフォームにご記入いただく情報のうち、「参加者ご氏名」、「貴社名」、「ご所属部署名・役職」及び「貴社事業概要」については、ミッション催行時の交流用に参加者リストとして交流先に提供いたしますことを予めご了承ください。
9. ミッション期間中、メディアの取材が入る可能性がございます。
10. ジェトロが成果報告として写真撮影を行う旨、外部への情報発信のため一部を使用する可能性がございます。顔出しNGの方がいる場合は事前に個別に下記問い合わせ先までご連絡ください。
11. ジェトロでは、ミッション期間中に発生した参加者に係る携行品盗難・携行品損害、疾病治療費用等につき、一切負担できかねます。
12. ジェトロからのご参加確認及び催行決定の通知を受け取ったのちに、航空券等の手配を開始されることをお勧めいたします。
13. お客様の個人情報につきましては、ジェトロ個人情報保護方針(<https://www.jetro.go.jp/privacy/>)に基づき、適正に管理運用させていただきます。
14. ミッション終了後、ジェトロが成果把握等を目的として実施するアンケートにご協力ください。事業成果把握等を目的として、ジェトロが実施するアンケートやフォローアップ面談等にご協力いただくとともに、支援期間中および支援終了後に関わらず、ビジネスに進展があった場合、弊機構へのご報告をお願いさせていただきます。

※免責事項※

1. 本ミッションが中止もしくは延期となった場合、申込者の責によらない事由により参加できなくなった場合においても、一切の経費・損害（予約されたホテル、航空券代等のキャンセル料を含みますが、これに限られません。）をジェトロが補填することはいたしかねますので、予めご了承ください。
2. 本ミッション参加中に体調不良となった場合、ジェトロは最大限のサポートはさせていただきますが、現地での感染・発症リスク、現地での治療・隔離措置等に伴う滞在期間延長またはその他の不測の事態に伴い発生する費用・損失等に関しては、一切補償できません。
3. 旅行中に発生する如何なる事故にも責任を負いかねます。各自で海外旅行保険に加入されることをお勧めします。また、持病がある場合には英文のカルテをご持参いただくほか、常用薬がある場合は携行いただくようお願いします。